

2025 年度前期 授業評価アンケート 概要

2025 年度前期授業評価アンケートの結果を整理し、主要な傾向や特徴を簡潔に把握できるように、概要としてまとめました。合わせて、参考までに昨年度同時期（2024 年度前期）のスコアも適宜掲載しております。

※掲載順序 0.00（今回）／0.00（2024 年度前期）

※今回、大学院の科目については、全て参考値となる。

（履修者数 10 名未満、回答者数 4 名以下、または複数担当者による科目のいずれかに該当する。）

1. 大学全体の傾向

▼実施期間・実施率・回答率

- ① 実施期間：2025 年 6 月 23 日（月）～7 月 11 日（金）
- ② 実施率：95.9%（対象 880 科目のうち 844 科目） P.3
- ③ 回答率：50.6%（履修者 22,737 名（延数）のうち 11,509 名が回答） P.3

▼平均点の算出方法

- ① 「思う」～「そう思う」の各選択肢に対して、5, 4, 3, 2, 1 を得点付けして平均値を算出。
- ② Q1 は、「欠席なし」～「7 回以上欠席」の各選択肢に対して、0, 1.5, 3.5, 5.5, 7 を得点付けして平均値を算出し、選択肢の文言に近い欠席回数を算出。
- ③ Q3 は、「3 時間以上」～「まったくやっていない」の各選択肢に対して、3, 2, 1, 0.5, 0 を得点付けして平均点を算出し、選択肢の文言に近い平均学習時間を算出。

▼総合評価（Q13：授業の有益度・満足度）

- 平均：4.32／4.34 と全体的に高評価 PP.7-9

▼高評価項目

- ① Q12：学生の人格やプライバシーへの配慮（4.48／4.49） PP.7-9
- ② Q4：シラバスに沿った進行（4.47／4.48） PP.7-9
- ③ Q10：しっかりした授業運営（4.42／4.44） PP.7-9
- ④ Q5：教員の話し方が明瞭（4.39／4.39） PP.7-9

▼低評価項目

- ① Q3：授業外学習時間（平均 0.7 時間/週／0.7） PP.7-9
- ② Q8：内容の理解・修得（4.18／4.18） PP.7-9
- ③ Q9：ものの見方や考え方への知的刺激（4.25／4.26） PP.7-9

2. 学部別の傾向（総合的評価（Q13））

▼文学部

- 4.36／4.36：教員の話し方の明瞭さ（4.42／全体 4.39）や授業運営（4.46／全体 4.42）のスコアが全体の平均値と比較して高い水準にある。 PP.16-18

▼社会学部

- 4.29／4.30：全体的に、学部全体の評価より低い。ただし、シラバスに沿った進行（4.45／全体 4.47）やものの見方や考え方への知的刺激（4.23／全体 4.25）のスコアは大学全体の平均値との差が少なく、今後の伸びに期待。 PP.19-21

▼教育学部

- 4.50／4.50：満足度の評価が最も高い。特に、授業内容の理解・習得（4.36／全体 4.18）、ものの見方や考え方への知的刺激（4.45／全体 4.25）のスコアが高い。 PP.22-24

▼国際学部

- 4.40／4.50：満足度の評価が教育学部に次いで高い。教育学部と同じく授業内容の理解・習得（4.29／全体 4.18）、ものの見方や考え方への知的刺激（4.37／全体 4.25）のスコアが高い。 PP.25-27

以上